



新年のご挨拶



医療法人 済寿会
理事長 杉本 園



新年を迎え、皆様には幸多かれ事とお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症が昨年五類感染症へ移行となり、感染症予防に対する意識は緩和されました。しかし、依然として医療機関や高齢者施設に訪問の際はマスク等の感染予防を国としても強く求めている現状の中、昨年は季節性インフルエンザが猛威を振るい県内でも警報が発令され、感染症の同時流行に伴い、更に複雑な状況になっていきます。法人内では、お陰様で大規模な感染症クラスターは回避され、昨年からの対面での面会を再開し、皆様に大変喜ばれていますので、今後も近隣の感染状況を把握し、感染症予防対策の徹底を執り行って参ります。

新年度は、介護報酬が改定され、社会経済状況の変化や物価高騰対策、高齢化に向けた基本的な構造改革に取り組み、質の高い介護サービス提供ができるよう取り組みを推進します。よって、昨年も皆様にお願ひ申し上げてきました「在宅復帰施設」を明確化し、「在宅復帰」に向け、御家族様の意識転換を図っていきたくと思ひます。御家族様だけでなく、我々施設職員も、地域性を考え「在宅復帰」は難しいと思われる方々もいますが「自宅へ帰る」という目的を明確に持ってリハビリの目標を立て、専門職員があらゆる面から意見を申し合ひ在宅生活のイメージを持ち、退所後は、通所リハビリテーションや短期入所を利用して御家族様のご負担を軽減し自宅での生活が出来る喜びと「在宅復帰」への意欲を高める援助を果たしていきたくと思ひます。

御家族様の御協力なくして「在宅復帰」は出来ませんので、よろしくお願ひ申し上げますと共に、我々職員一同、質の高い介護サービスに今以上に取り組んで参る所存であります。



介護老人保健施設
「あしたばの里・黒石」
施設長 小野 裕 三



新年あけましておめでとうございます。

政府は「新たな行動制限を行わず、重症化リスクのある高齢者等を守ることに重点を置いて、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る方針」を打ち出し、二類から五類へ移行して、社会経済活動の活性化に取り組む事となり、我々高齢者施設側はより一層の感染対策を強化する事となりました。昨年は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの感染症が早期に同時流行し感染予防対策を強化しました。特に職員には青森県から支給された抗原検査キットや法人独自で取得した抗原検査キットをフルに活用し、職員一人ひとり感染予防の意識づくりを徹底した事により、施設内での感染症クラスターの発生はなく水際で防ぐ事ができました。

新年度は介護報酬改定で少子高齢化や社会状況の変化を予測し、「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重症化予防に向けた対応」「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすさの職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」を基本とした改定に則り「在宅復帰・在宅療養支援」に関して強化する事になります。重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける事ができるように体制構築の実現を目指し、更に超高齢社会では認知症の方も増えて地域での暮らしを支えていく必要があり、多職種での連携やデータの活用等も必要となり、介護サービスの質の向上を図るため、処遇改善や生産性向上による職場環境の改善に向け先進的な取り組みを推進し、必要なサービスが切れ目なく提供されるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取り組みの推進を図り、入所者の「在宅復帰」を目指した自立自助・認知症の予防に努め、施設の充実と入所者の健康増進を図ると共に、皆様のご多幸を祈念申し上げます。

辰年生まれ 利用者 職員の抱負



★工藤 つさ様
風邪を引かず元気に過ごしたい。

★佐藤 キミエ様
体調が悪くならないように頑張る。

★鈴木 年様
早く元気になれるように頑張りたい。

★小野 和子様
世の中で戦争がなくもって日本が明るい国になって欲しい。

★大高 美紀様
よいしょ・こらしよ・どっこいしょでマイペースに生きる。

★今 知子様
あしたばの利用者・職員の皆さんが健康で楽しい年になりますように。

★猪股 初子さん
今年還暦です。宝くじ高額十億円当選してロサンゼルスに行つて大谷翔平のグッズをいっぱい買って野球観戦したい。

★高谷 直子さん
家族が健康で幸せいっぱいの一年になりますように。

★蛸島 和歌子さん
今年には体調管理に気を付けて、健康のために運動も始めたい。

★最上 忍さん
今年も健康で元気に過ごして、楽しく仕事が出来る、昨年より充実した一年を送りたい。

★佐藤 有里子さん
今年も体調管理をしっかり行い、毎日元気で明るく過ごしたい。

★佐々木健太郎さん
健康で元気に過ごせる年にしたい。

四年ぶりのクリスマス会



十二月二十日

感染予防対応中のため、外部からの参加は行わず、入所者、通所利用者、グループホーム入居者が参加し、「あしたばの里・黒石クリスマス会」が四年ぶりに開催されました。サンタクロースに扮する小野施設長が、クリスマスの装飾でいっぱい施設食堂ホールに華やかな特製ソリで現れ、さらに会の雰囲気が見るく限り、記念撮影をして笑顔に包まれました。日頃外出できない利用者様のために、「幻想イルミネーション」と題して津軽各地のイルミネーションを鑑賞しました。利用者様は目を輝かせ久しぶりのイベントに涙する方もいて、とても楽しい時間となりました。



綺麗なイルミネーション



サンタさんと記念に握手

新人職員紹介

☺長谷川 ほのかさん
(グループホーム・看護師)

好きな食べ物：アイス
趣味：ユーチューブ鑑賞
抱負：入居者様が楽しく生活出来るように、日々健康管理を行い、異常の早期発見に努めます。

☺木村 利絵さん
(老健施設 介護福祉士)

好きな食べ物：ホルモン
趣味：愛犬との散歩
抱負：年齢より老いているので、体力作り。

☺福士 泉さん
(老健施設 介護福祉士)

好きな食べ物：唐揚げ
趣味：美味しい物を食べに行く。
抱負：前職の経験を活かして入所者様のお役に立てる様に頑張ります。

☺新岡 晶太さん
(老健施設 理学療法士)

好きな食べ物：ラーメン
趣味：カラオケ・読書
抱負：利用者様が安心してリハビリを受けられるよう、技術を磨き努力します。